

広報 のぼりべつ

6/1
1996
No.548



5月14日（火）、登別市文化・スポーツ振興財団主催の少年水泳教室が、市民プールで行われました。

参加した47名は、小学校1～2年生。「泣く子は大好き」というコーチの優しさに包まれながら、水泳の楽しさ、怖さを学びました。

- 主な内容
- ごみの分別とリサイクル
 - 市内ボランティアグループ
 - 団体の紹介
 - 平成8年春の叙勲・褒章
 - 受章者紹介
 - きらり 第42回写真道展大賞受賞
佐藤 明さん

ごみを出すときは

分別を徹底しましょう！減量化をしましょう！リサイクルを心がけましょ！

ごみ・リサイクルに関する問い合わせ 環境衛生課（☎852958）

6月は環境月間

6月5日は環境の日

ごみの減量と再利用を
すすめるために…

地球のルール リサイクル

わたしたちが、毎日出すごみの中には、資源として使えるものが多くあります。これらの資源をごみとして捨てないでください。



登別方式 資源リサイクルシステム

登別市ではごみの減量と再利用のために「登別方式資源リサイクルシステム」が行われています。

この方式では、回収資源を第1種と第2種に分けて回収しています。
※第2種回収資源のドラムカンの中に、生ごみや犬のふんなどが入れられ、回収作業に支障をきたしています。また、資源として活用できなくなることがありますので、出し方のルールを絶対に守りましょう。

◎第1種回収資源



新聞紙・雑誌・段ボール・生き
ビン・衣類・牛乳パックなどで、
従来どおり町内会が実施している
方法で資源回収業者が回収してい
ます。

◎第2種回収資源

種類	金属類	毎月5日	毎月1日・15日	毎月25日
出 方	自転車はタイヤを外して出してください	金属類はあき缶・雑ビンボストの横に出してください	缶の中を軽く洗つてから出してください	○缶は中を軽く洗つてから出してください
回収	○冷蔵庫・洗濯機・テレビ・掃除機などの家電製品は金属類がほとんどないので出さないでください	○缶の中を軽く洗つてから出してください	○スプレー缶は危険なので穴を開けてから出してください	○アルミ缶とスチール缶の区別は不要です
回収	○缶は圧縮しないでください	○缶は中を軽く洗つてから出してください	○ビンは中を軽く洗つてから無色透明・茶色・その他の色の3種類に分けて出してください	○ビンは中を軽く洗つてから無色透明・茶色・その他の色の3種類に分けて出してください

※第2種回収資源の回収日は、町内会で決めた集積場所に設置してあるあき缶・雑ビンボスト（ドラムカン）からリサイクル協会が回収する日です。

第2種回収資源の実施している町内会は56町内会です。



春の登別クリーン作戦が
行われました



5月19日（日）、環境月間を前に市内全域で、春の登別クリーン作戦が行われました。自分たちの住む町を自分の手できれいにしようと、町内会ごとに、道路わきのごみや、冬のあいだにたまつたほこりなどを一掃しました。

ごみの正しい分け方と出し方
分別できているかな?

ごみを出すときは、分別の徹底
リサイクルに心掛けましょう。

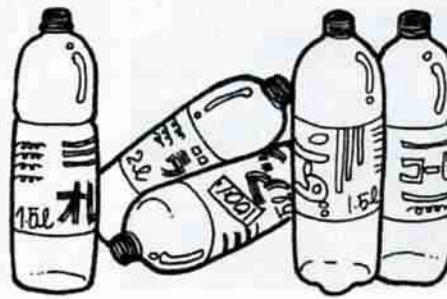
○燃やせるごみ

料理くず・木くず・紙くずなど



○燃やせないごみ

ペットボトル・スプレー缶・紙おむつ・革製品・ゴム製品・ガラス・陶器・発泡スチロール・ビニール・小型電気製品・布団や衣類・プラスチック製品など



○排出禁止物

ごみステーションに出しても収集できないごみ
オートバイ・スクーター・車・ピアノ・劇物や農薬などの容器・プロパンガス・バッテリー・ホームタンク・タイヤ・ドラム缶・冷蔵庫・消防器・廃油など



許可業者	
登別クリーンサービス(株)	(010-0870)
三協資源(株)	(010-9681)
(有)登和清掃(010-0200)	(010-1222)
小林興業(有)	

いちじるしく悪臭を発生するもの
長さが1.5メートルを超えるもの
容積が200リットルを超えるもの
重さが100kgを超えるもの
収集、運搬に支障のあるもの
これらのは、販売店、専門の業者または、次の許可業者に相談してください。

自然が泣いています



ごみの不法投棄があとを絶ちません!

山菜採りやレジャーなどの本格的な行楽時期を迎えて、市内の野山でも多くの市民が自然を楽しんでいます。ところが、野山に入るとあちこちにあき缶やビニール袋などのごみが捨てられているのが目につきります。なかには、廃タイヤや布団などが捨てられていることもあります。なにかには、廃タイヤや布団などが捨てられています。自然が汚されています。

市は、ごみの不法投棄について調査し、悪質なものについては警察に通報しています。野山や環境を破壊する不法投棄は法律で厳しく罰せられます。豊かな自然はみんなの財産です。また、市の清掃工場・最終処分場は、土・日曜日、祝日も開設していますので正しいごみ処理に努めましょう。

○台所から出るごみは、よく水を切って出してください
○木くず類は長さ50cm、重さ10kg程度にして出してください
※料理くずなどの生ごみは、なるべくいい肥化して花や家庭菜園に使いましょう。

出し方

○ペットボトルなどの容器類は中を軽く洗ってから出してください
○刃物や割れた陶器・ガラス類はきちんととこん包して出してください
○じゅうたんなどは収集車に積める大きさに切るか、たたんで、分解できるものはバラにして束ねて出してください
○乾電池・水銀体温計は透明な袋に入れ、他のごみと区別し、燃やせないごみの日に出してください

「登別市推奨半透明ごみ袋」でごみを出しましよう

半透明ごみ袋は、ごみの分別、減量化、リサイクルの推進および収集作業員の労働災害防止を目的に、現在次の34店舗で販売しています。

趣旨をご理解のうえ、この半透明ごみ袋の使用にご協力ください。

ショッピングセンターはまだ	中島薬局
小林商店	登別サティ
モンマートかつま	ホームストア 岬別店
スーパー日栄	ホームストア 登別中央店
登別サンカドー	ホームストア 高砂店
プラザさいとう 登別店	室蘭生活協同組合 新生ストア
井上商店	室蘭生活協同組合 旭ヶ丘ストア
登別市農業協同組合	室蘭生活協同組合 高砂ストア
プラザファイブ アーニス店	室蘭生活協同組合 東雲ストア
シンワ 丸十藤食品	室蘭工業大学生活協同組合
山岸商店	新和総合食品 新和デパート内
ユアーズうえだ	ホーマック(石黒ホーマ)若草店
プラザファイブ 桜木店	志賀総合食料品店 イースト店
津村商店	志賀総合食料品店 若草店
ファーストキッチンのせ	登別市母子寡婦の会(市役所母子会売店)
ホリタドラッグ	河辺商店 本店
ます蔵藤田商店	河辺商店 支店

・団体を紹介します



▲中・高生ワークキャンプでの車イス体験

市内にはさまざまなボランティアグループや団体があり、それぞれの団体が、自分たちに合ったボランティア活動を行っています。今回は、登別市社会福祉協議会ボランティアセンターに登録している団体を紹介します。

ボランティアセンターに登録している団体を紹介します。みなさんも自分に合ったボランティア活動を始めてみませんか。

各ボランティアグループ・団体では、会員を募集しています。詳しくは、各団体の代表者または、社会福祉協議会ボランティアセンターへ問い合わせください。

また、社会福祉協議会ボランティアセンターでは、ボランティア登録をするグループ・団体を募集しています。趣味などをボランティア活動に生かしたいと考えているグループや団体がありましたら、気軽にご相談ください。

▼問い合わせ 登別市社会福祉協議会ボランティアセンター
(☎ 0860)

グループ・団体名	代表者	連絡先	会員数	主な活動内容
登別市ボランティアの会	井上ハルヨさん	若草町6-8-6 ☎ 6825	38名	友愛セールの開催 布の絵本・玩具製作・配布 視力障害者協会への行事協力・介助 社協行事協力・参加 赤い羽根共同募金街頭募金協力など
美園地区婦人ボランティアの会	高野恵子さん	美園町6-5-5 ☎ 8400	16名	地域の独居老人宅への訪問活動 福祉施設行事参加・協力 古浴衣を利用した清布づくり 赤い羽根共同募金街頭募金協力など
在宅福祉ボランティアとわの会	砂田チエノさん	柏木町2-11-3 ☎ 5928	23名	老人・障害者デイ・サービス事業運営協力 (利用者との交流・障害者の介助) 在宅介護者との交流会 介護技術研修・先進地視察研修など
登別手話の会	浜田一夫さん	幌別町2-3-4 ☎ 0131	28名	手話技術向上の研修会 手話講習会の開催 各種行事での手話通訳 ろうあ運動への啓もう活動など
登別朗読ボランティアの会	川仁菊子さん	中登別町83 ☎ 2878	11名	点字図書室運営協力 視力障害者への朗読協力 録音図書の作成 視力障害者協会行事協力など
登別市点訳赤十字奉仕団	伊達豊子さん	中央町2-6-2 ☎ 2159	39名	点字図書室運営協力 視力障害者への点訳協力 点字講習会の開催 視力障害者協会行事協力など
登別地区更生保護婦人会	高沢泰子さん	新川町2-37-6 ☎ 6671	42名	犯罪非行防止・更生援助 社協各種行事協力 福祉教育活動協力など
登別市老人クラブ連合会女性部	宮城キエさん	登別東町2-22 ☎ 1075	20名	老人福祉施設訪問活動 友愛電話サービス 共同募金運動協力など

あなたも参加しませんか

登別市内のボランティアグループ



▲ふれあい広場'95のぼりべつでのガイドヘルプ体験コーナー



▲市民ボランティア講座での点訳実習

グループ・団体名	代表者	連絡先	会員数	主な活動内容
めんどりの会	門山きぬさん	新生町1-10-7 ☎ 6160	14名	養護老人ホーム恵寿園への訪問活動 各種ボランティア行事への参加協力 婦人短大・生涯学習活動への協力 家庭教育学級の際の託児など
登別ブラインドボランティアの会	泉芳子さん	登別東町1-10-20 ☎ 1663	8名	視力障害者協会の各種事業支援 視力協会員へのガイドヘルプ活動 社協・各種ボランティア行事への協力など
登別駅しあわせの会	宮城キエさん	登別東町2-22 ☎ 1075	100名	特別養護老人ホーム緑風園への訪問活動 各種ボランティア行事への参加・協力など
ボーイスカウト登別第一団	菅野正一さん	中央町2-1-2 ☎ 4913	72名	青少年の育成 各種共同募金の街頭募金協力 各種ボランティア行事への参加協力など
日赤奉仕団片倉分団	吹越愛子さん	片倉町3-28 ☎ 2724	70名	老人クラブとの交流会 鉱山研修センターの清掃奉仕活動 地域・公共施設の清掃奉仕活動など
登別市ユーモア芝オケフェニックス	千葉あさよさん	幌別町6-28 ☎ 5969	7名	老人福祉施設への芸能訪問・交流活動など
国際ソロブチミスト登別	和田美智子さん	登別本町3-12-1 ☎ 1546	17名	各種チャリティ行事開催による寄付金贈呈 各種ボランティア行事への参加協力など
登別ライフケアを考える会	星川光子さん	新川町4-9-1 ☎ 2626	102名	会員相互の助け合いをもとに、地域でその人らしく暮らすための、助け合い事業など
中・高生ボランティアサークル「茶ばしら」	堀切夢香さん	社会福祉協議会 ボランティアセンター ☎ 0860	20名	車イスのガイドマップづくり デイサービスセンターへの行事協力・利用者との交流 すずかけ作業所への事業協力 各種ボランティア体験活動など

おめでとうございます

平成8年春の叙勲、褒章で、市内にお住まいの方々が受章されましたので紹介します。

春の叙勲

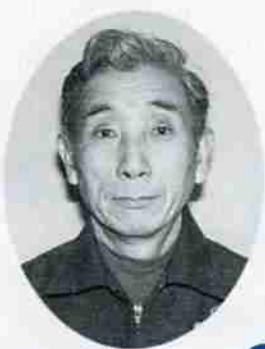
30年間刑事部門を歩む



●勲五等瑞宝章

小野 哲広さん
新生町(73歳)

昭和19年北海道庁巡査、27年巡査部長、37年警部補、42年警部、49年警視と、警察官人生35年のうち30年間を刑事畠で過ごされ、日夜、住民の生命と財産を守るために奔走されました。



●勳六等瑞宝章

丸子 八郎さん
常盤町(61歳)

豪雨災害、不眠不休で救助活動に尽力

昭和29年に自衛隊前身の保安隊に入り。昭和63年3月定年退官までの34年間、陸上自衛隊幌別駐屯地施設部隊勤務一筋で過ごされ、4回の災害派遣を経験しました。昭和39年、55年、58年の登別の豪雨災害では不眠不休で救助活動に取り組みました。



●藍綬褒章

北林 昭市さん
富士町(65歳)

議員活動29年間 まちの発展に尽力

春の褒章

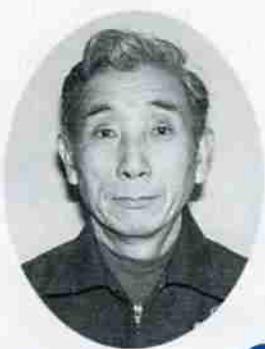
国道36、37号の道路維持管理業務に尽力



●勳七等青色桐葉章

長谷部 但さん
若山町(61歳)

昭和32年北海道開発庁入り。平成7年3月退官までの38年間、室蘭開発建設部室蘭道路事務所に勤務。土砂崩れや水害、除雪などに時間を問わず出動。国道36、37号の道路維持管理業務に尽力されました。



●勳五等瑞宝章

小野 哲広さん
新生町(73歳)

豪雨災害、不眠不休で救助活動に尽力

昭和29年に自衛隊前身の保安隊に入り。昭和63年3月定年退官までの34年間、陸上自衛隊幌別駐屯地施設部隊勤務一筋で過ごされ、4回の災害派遣を経験しました。昭和39年、55年、58年の登別の豪雨災害では不眠不休で救助活動に取り組みました。

昭和42年に登別町議会議員に初当選以来、29年間にわたり議会議員として活躍し続けており、議会副議長をはじめ数々の要職を歴任し、地方自治の進展に尽力するとともに、住民福祉の向上に努められ、まちづくりに貢献されました。



キ
★
ラ
リ

第43回写真道展 大賞受賞

佐藤とう
明さん(栄町)

あきら



▲第43回写真道展で大賞を受賞した「牧場のボニー」

実績は残したいと考えていました。入選すればいいなと思っていましたが、大賞だったので、本当に驚きました」

北海道新聞社と北海道写真協会が主催する第43回写真道展の大賞に、栄町の佐藤さんの作品「牧場のボニー」が選ばされました。

448人から3千666点の出品があつた中、大賞と文部大臣賞に輝いた佐藤さんにお話を聞きました。

「写真はいつから始めましたか

「25年以上前から撮っていますね。そのころから雑誌の写真展などに出品していました。最近は少

し休んでいたのですが、昨年から再開して、また本格的に撮り始めました。写真仲間に誘われて写真

教室に1年通ったのですが、先生

に基づきながら教わったのがよかつたのでしょうね」

「大賞を受賞した感想は

「とてもびっくりしました。初出品で大賞がいただけのは、ただ運がよかつたのだと思いません。昨年から再開したので、何か

合のもの、また楽しいですね」

「これから目標は

「最初に大賞を取ってしまったので、大変だなと思っていますが、今の目標は来年も道展に入選することですね」

写真に対する思いを、やさしい口調で語る佐藤さん。これからもいい写真を撮り続けてください。

富士町で美容室を営む赤坂真理子さんは、個人ボランティアの登録をきっかけに、美容師の技術を生かしたボランティア活動をしています。

これは、病気や体の障害のために、家から出ることが難しいお年寄りや障害者のお宅に定期的に毎週火曜日に訪問し、会話を楽しみながらお好みのヘアスタイルにカットしてあげる活動です。

赤坂さんは「自分のカットで、お年寄りや障害者の方が忘れかけていたおしゃれを楽しみ、どんぐり明るく元気になつていく姿を見るのがとてもうれしい。仕事だけでは得られない充実しています。

ボランティアセンターでは、特技や技術を生かした次の活動をしてくれる方を募集しています。ボランティアを受けたい方の相談にも応じています。お気軽にお電話ください。

○日曜大工ボランティア
○運動ボランティア
○車イスガイドボランティア
○散髪ボランティア
○読み聞かせボランティア
○屋台ボランティア
○代読・代筆ボランティア
○洋裁ボランティアなど

「どんな写真でも撮ります。動物でも人物でも風景でも、何でも撮りたいんですね。昨年は休日のたびに写真仲間と出掛けて、写していました。仲間とあちこち行くのも楽しいですね。みんなで同じ場所に行つても、同じ写真は撮れないですから、後からお互い見せ

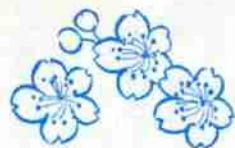


▼問い合わせ 登別市社会福祉協議会ボランティアセンター
(☎ 0880-860-)

いきいきボランティア

技術を生かしたボランティア活動
おしゃれが元気のもと!

ンティアセ
ンターあつ
てのこと
ですが:「と
話してくれ
ました。



西



走

花見に最適

桜ざか駐車公園が完成しました

毎年、人々の目を楽しませ、春の訪れを感じさせてきた中登別町の桜のトンネル入り口に「桜ざか駐車公園」が完成しました。

5月11日（土）には、完成記念イベントが行われ、公園の名付け親の千葉沙織さん（登別温泉小6年）や関係者約150名が参加し、登別温泉小学校の鬼っこマーチングバンドの演奏や熊舞い演舞で公園の完成を祝いました。

公園は、大型バス2台、乗用車7台（2台は身障者用）が駐車でき、除幕式が行われた観光案内板や花壇などがあります。



今晚のおかずはチップ？

俱多楽湖チップ釣り解禁

5月18日（土）、俱多楽湖のチップ（ヒメマス）釣りが解禁になりました。同時にサオ入れした釣り人は約50人。ボート29隻に分乗した釣り人たちは、かじかむ手をさすりつつ水面下のチップを追いかけていました。

今年のチップは、体長約18㌢とまあまあの大きさで、フライにして食べるといいそうです。

チップ釣り期間は8月4日まで。



めざせ、完走！

第21回こいのぼりマラソン大会



第21回こいのぼりマラソン大会（登別市子ども会育成連絡協議会主催）が、5月5日（日）「子どもの日」、2歳女の子から82歳男性までの「風の子」約300名が参加し、市営陸上競技場を発着点として行われました。

くもり空のやや肌寒い日でしたが、こいのぼりを持った子どもたちの入場行進の後、「風の子」たちは3歳・5歳・7歳のコースを勝負にこだわらず自分のペースで走り、心地よい汗をかいていました。

日曜大工に挑戦！シラカバを使った花台づくり

5月11日（土）、郷土資料館・文化伝承館で、第2土曜日恒例の体験学習が行われました。

この日は、鉱山町のシラカバを利用した花台づくりで、小学生や親子約40名が、幹の太さが20㌢ほど輪切りのシラカバに足を付ける作業に挑戦しました。

のみやのこぎりなどは「家でも学校でも使ったことがないよ」という子どもたちも、ボランティアグループSLGのおじさんたちに手順を聞き、友だち同士で助け合ってながら、それぞれ見事な花台を完成させました。



20周年を記念して

青葉小学校で桜の苗木を植樹

今年度開校20周年を迎えた青葉小学校で、5月16日（木）全校児童が参加し、

記念事業の第一弾として桜の植樹が行われました。

この日は、あいにくのくもり空でした。子どもたちはクラスごとに分かれ、エゾヤマザクラの苗木20本をグラウンドや校舎の周りに「来年の春に花が咲きますように」と、1本1本ていねいに植えていました。

会員の中には、昔の着物で洋

奔



東



仲間たち

古着を生かして流行の服に



会長 金野

秀子さん
☎ 0577-481

リフオームは、かつて公民館講座で洋服のリフオームを習つた方々が集つて結成され、25年以上続いているサークルです。現在、会員は15名で、40代～70代の主婦の方々が、月5回程度、市民会館で創作活動をしています。

サークルが出来た当時は、古着を縫い直して、時代に合った洋服を作ることを目的にしていましたが、今はリフオームに限らず、新しい生地から洋服を作ったり、既製品を自分に合うよう縫い直したりと、みんながそれぞれ着たい洋服を月に2枚程度作っています。

会員の中には、昔の着物で洋

服を作つたり、お子さんが着た服を縫い直して、お孫さんの服を作つてている方もいて、古くなつた洋服をそのまま捨てるのではなく、おしゃれに仕上げ直そと、いつもアイデアを出し合つています。

会長の金野さんは、「できるがつたときの喜びがなんとも言えないんです。最初はできなくとも、先生が親切に何度も教えてくれるので、安心して作ることができます。また、会員同士、とても仲がよくて家族みたいですよ。洋裁を始めたいと思っている方は、気軽に連絡してください」と笑顔で話してくれました。

郷土史
名描

登別郷土文化研究会

宮武 紳一

<73>

「郵便前夜」(1)

幌別郵便取扱所の設置

人々や、馬にそのまま荷物をつけて運ぶ駄馬方式が通常であった。

北海道開拓に必要な交通運輸の発展に、開拓使長官黒田清隆が明治11年ロシアに渡り、ロシア型の乗馬車・乗ソリ・馬具や馬を購入、またロシア人技術者を雇い入れて北方型の交通整備に取り組み、幌本道の我が町登別にも乗馬車が走るようになつたのは明治14年以後のことである。日本の交通・運輸制度は欧米に比べて非常に遅れていたことがわかる。

理由は言うまでもなく江戸幕府の鎮国政策や大名の統制にある。大名が大量に迅速に、人や物資を運搬することは軍事的に危険なので、道路幅も狭く、関所を設け、宿駅をつくり、不審な旅人は人別



▲「郵便現業絵図」(明治18年、通信博物館蔵)に描かれた郵便運送の姿



◆創業期の郵便用行李
前面に「御用」、側面に「郵便」とある

道が、北海道開拓の先駆けとして開設したが、たちにアメリカの西部劇にでるような4頭だての荷馬車が道路を疾走するという勇ましい状況ではなかつた。

相変わらず、荷物を背負つて歩

馬車が道路を疾走するという勇ましい状況ではなかつた。

改めなどで調べる。江戸防備の目的から、東海道を横断する河川に橋を架けずに、渡船・徒歩で渡らせる。川渡し人足が、肩車や台座で運ぶ「大井川の渡し」などは有名だが交通不便も甚だしかつた。

海上輸送も、3代將軍徳川家光の寛永令の規定で、海外渡航の禁止、50石(約75トン)以上の造船を禁止したが、幕末になりロシアやアメリカの大型船・蒸気船をみて驚嘆し禁止令を解いたものの、風まかせの一本柱の帆船は大型船の千石船といつても150トン程度のもの、動力船でないので太平洋岸航路は危険で航海は困難を窮めていた。

仕方がないので、イギリス・アメリカ・ドイツなどから、大型船を借りたり、小型動力船を購入したが、例えはイギリス蒸気船テルズ号を品川から函館・根室や宗谷まで借用した運送契約金が1万2千500両で、1両を約3万円としても3億7千500万円という莫大な金額に政府は目をまわして驚いた。

明治初期、仙台・四国方面から登別に移住したときに利用した汽船の庚午丸・辛未丸はイギリス製、福川丸は清国製、矯龍丸はアメリカ製で、すべて中古の動力船であるが、北海道の開拓に太平洋岸航路は欠くことができないので政府は高額な値段で購入している。陸上や海上交通の発達が遅れていたので、通信業務も不備であった。

このようなかで、欧米の通信や運輸を観察して、近代的郵便制度創設に着手したのが新潟県出身の駅通権正(宿場から宿場へ荷物を送る役目を司る上級役人)の前島密で、イギリスのボストンから「郵便」の名称や「切手」の名称をつけ、遠近を問わず切手の全国均一の料金制を採用し、飛脚にかわつて西洋風の郵便制度を、官営で発足させた優れた人物である。

北海道で、初めて郵便機関が開設したのは、明治5年7月の函館郵便役所で、函館から森、森から船で室蘭・幌別・千歳・札幌・小樽や、函館から福山・江差・熊石方面などに道内22か所の郵便取扱所が開設されるようになる。

登別市内では「幌別郵便取扱所」が、現在の幌別町1丁目1番地付近に開設し、駅通取扱人の松谷金弥が郵便取扱役に命じられた。

あらかると

情

高額療養費の自己負担額改定時期が変わります

広報の通り、平成8年5月1日から、高額療養費の自己負担額改定は、平成8年5月1日からの診療分とお知らせしましたが、国は平成8年度予算成立の遅れのため、「平成8年6月1日からの診療分」より改定になります。

▼問い合わせ 保険年金課
(☎ 851771)

成8年6月1日からの診療分」より改定になります。

▼問い合わせ 保険年金課
(☎ 851771)

成8年6月1日からの診療分」より改定になります。

登別市農業委員会 委員選挙を行います

現委員任期満了日 7月19日(金)

▼告示日 6月30日(日)

▼投票日 7月7日(日)

▼選挙による委員定数 10名

▼立候補届出説明会 第2庁舎議室

▼問い合わせ 選挙管理委員会事務局 (☎ 9143)

6月1日～7日は水道週間

水道サービスデイのご利用を

市水道部は、水道指定業者の協力により水道サービスデイを行い、ます。お気軽にご利用ください。

▼チケット取扱所 市民会館(指

定席は市民会館のみ取り扱い)、
アーニス、市役所母子会館売店

市長の資産等報告書などを閲覧できます

▼対象 市民

- ①水道に関する困りごと相談
- ②受付期間
- ③水道パッキンの無料取り替え
- ④受付期間
- ⑤申込み 工務課 (☎ 855510)
- ⑥申し込み 6月11日(火)～6月13日(木)
- ⑦6月11日(火)～6月14日(金)
- ⑧6月15日(土)、16日(日)に訪問して取り替えます。

クリーンチケット取扱所の指定解除のお知らせ

セイコーマートやすの(富士町6丁目20-4)は、平成8年5月1日からクリーンチケットを取り扱わなくなりましたのでお知らせします。

▼問い合わせ 環境衛生課
(☎ 852958)

劇団四季 登別公演
「アミリーミュージカル「雪ん子」と舞祭花」

舞台上的美しい幻想的な雪景色と、躍動感あふれるダンスで織りなすオリジナルミュージカルが登場で開催されます。

▼日時 8月12日(月)18時開場、18時30分開演

▼場所 市民会館大ホール

▼入場料 指定席4千円、自由席3千円



わかくさ眼科クリニック

市民のみなさんから長年にわたり設置を強く要望されていました「眼科診療所」が開設されます。

- ①発売開始日 6月12日(水)
- ②問い合わせ 登別市文化・スポーツ振興財團 (☎ 881116)
- ③場所 市役所総務課
- ④開覧日時 平日9時～17時30分
- ⑤参するもの 本人の住所が確認できるもの(運転免許証など)
- ⑥問い合わせ 総務課 (☎ 851130)
- ⑦6月12日(水)～6月10日(月)
- ⑧6月11日(火)～6月14日(金)
- ⑨6月15日(土)～6月16日(日)
- ⑩6月17日(月)～6月18日(火)
- ⑪6月19日(水)～6月20日(木)
- ⑫6月21日(金)～6月22日(土)
- ⑬6月23日(日)～6月24日(月)
- ⑭6月25日(火)～6月26日(水)
- ⑮6月27日(木)～6月28日(金)
- ⑯6月29日(土)～6月30日(日)
- ⑰7月1日(月)～7月2日(火)
- ⑱7月3日(水)～7月4日(木)
- ⑲7月5日(金)～7月6日(土)
- ⑳7月7日(日)～7月8日(月)
- ㉑7月9日(火)～7月10日(水)
- ㉒7月11日(木)～7月12日(金)
- ㉓7月13日(土)～7月14日(日)
- ㉔7月15日(月)～7月16日(火)
- ㉕7月17日(水)～7月18日(木)
- ㉖7月19日(金)～7月20日(土)
- ㉗7月21日(日)～7月22日(月)
- ㉘7月23日(火)～7月24日(水)
- ㉙7月25日(木)～7月26日(金)
- ㉚7月27日(土)～7月28日(日)
- ㉛7月29日(月)～7月30日(火)
- ㉜7月31日(水)～7月32日(木)
- ㉝7月33日(金)～7月34日(土)
- ㉞7月35日(日)～7月36日(月)
- ㉟7月37日(火)～7月38日(水)
- ㉟7月39日(木)～7月40日(金)
- ㉟7月41日(土)～7月42日(日)
- ㉟7月43日(月)～7月44日(火)
- ㉟7月45日(水)～7月46日(木)
- ㉟7月47日(金)～7月48日(土)
- ㉟7月49日(日)～7月50日(月)
- ㉟7月51日(火)～7月52日(水)
- ㉟7月53日(木)～7月54日(金)
- ㉟7月55日(土)～7月56日(日)
- ㉟7月57日(月)～7月58日(火)
- ㉟7月59日(水)～7月60日(木)
- ㉟7月61日(金)～7月62日(土)
- ㉟7月63日(日)～7月64日(月)
- ㉟7月65日(火)～7月66日(水)
- ㉟7月67日(木)～7月68日(金)
- ㉟7月69日(土)～7月70日(日)
- ㉟7月71日(月)～7月72日(火)
- ㉟7月73日(水)～7月74日(木)
- ㉟7月75日(金)～7月76日(土)
- ㉟7月77日(日)～7月78日(月)
- ㉟7月79日(火)～7月80日(水)
- ㉟7月81日(木)～7月82日(金)
- ㉟7月83日(土)～7月84日(日)
- ㉟7月85日(月)～7月86日(火)
- ㉟7月87日(水)～7月88日(木)
- ㉟7月89日(金)～7月90日(土)
- ㉟7月91日(日)～7月92日(月)
- ㉟7月93日(火)～7月94日(水)
- ㉟7月95日(木)～7月96日(金)
- ㉟7月97日(土)～7月98日(日)
- ㉟7月99日(月)～7月100日(火)
- ㉟7月101日(水)～7月102日(木)
- ㉟7月103日(金)～7月104日(土)
- ㉟7月105日(日)～7月106日(月)
- ㉟7月107日(火)～7月108日(水)
- ㉟7月109日(木)～7月110日(金)
- ㉟7月111日(土)～7月112日(日)
- ㉟7月113日(月)～7月114日(火)
- ㉟7月115日(水)～7月116日(木)
- ㉟7月117日(金)～7月118日(土)
- ㉟7月119日(日)～7月120日(月)
- ㉟7月121日(火)～7月122日(水)
- ㉟7月123日(木)～7月124日(金)
- ㉟7月125日(土)～7月126日(日)
- ㉟7月127日(月)～7月128日(火)
- ㉟7月129日(水)～7月130日(木)
- ㉟7月131日(金)～7月132日(土)
- ㉟7月133日(日)～7月134日(月)
- ㉟7月135日(火)～7月136日(水)
- ㉟7月137日(木)～7月138日(金)
- ㉟7月139日(土)～7月140日(日)
- ㉟7月141日(月)～7月142日(火)
- ㉟7月143日(水)～7月144日(木)
- ㉟7月145日(金)～7月146日(土)
- ㉟7月147日(日)～7月148日(月)
- ㉟7月149日(火)～7月150日(水)
- ㉟7月151日(木)～7月152日(金)
- ㉟7月153日(土)～7月154日(日)
- ㉟7月155日(月)～7月156日(火)
- ㉟7月157日(水)～7月158日(木)
- ㉟7月159日(金)～7月160日(土)
- ㉟7月161日(日)～7月162日(月)
- ㉟7月163日(火)～7月164日(水)
- ㉟7月165日(木)～7月166日(金)
- ㉟7月167日(土)～7月168日(日)
- ㉟7月169日(月)～7月170日(火)
- ㉟7月171日(水)～7月172日(木)
- ㉟7月173日(金)～7月174日(土)
- ㉟7月175日(日)～7月176日(月)
- ㉟7月177日(火)～7月178日(水)
- ㉟7月179日(木)～7月180日(金)
- ㉟7月181日(土)～7月182日(日)
- ㉟7月183日(月)～7月184日(火)
- ㉟7月185日(水)～7月186日(木)
- ㉟7月187日(金)～7月188日(土)
- ㉟7月189日(日)～7月190日(月)
- ㉟7月191日(火)～7月192日(水)
- ㉟7月193日(木)～7月194日(金)
- ㉟7月195日(土)～7月196日(日)
- ㉟7月197日(月)～7月198日(火)
- ㉟7月199日(水)～7月200日(木)
- ㉟7月201日(金)～7月202日(土)
- ㉟7月203日(日)～7月204日(月)
- ㉟7月205日(火)～7月206日(水)
- ㉟7月207日(木)～7月208日(金)
- ㉟7月209日(土)～7月210日(日)
- ㉟7月211日(月)～7月212日(火)
- ㉟7月213日(水)～7月214日(木)
- ㉟7月215日(金)～7月216日(土)
- ㉟7月217日(日)～7月218日(月)
- ㉟7月219日(火)～7月220日(水)
- ㉟7月221日(木)～7月222日(金)
- ㉟7月223日(土)～7月224日(日)
- ㉟7月225日(月)～7月226日(火)
- ㉟7月227日(水)～7月228日(木)
- ㉟7月229日(金)～7月230日(土)
- ㉟7月231日(日)～7月232日(月)
- ㉟7月233日(火)～7月234日(水)
- ㉟7月235日(木)～7月236日(金)
- ㉟7月237日(土)～7月238日(日)
- ㉟7月239日(月)～7月240日(火)
- ㉟7月241日(水)～7月242日(木)
- ㉟7月243日(金)～7月244日(土)
- ㉟7月245日(日)～7月246日(月)
- ㉟7月247日(火)～7月248日(水)
- ㉟7月249日(木)～7月250日(金)
- ㉟7月251日(土)～7月252日(日)
- ㉟7月253日(月)～7月254日(火)
- ㉟7月255日(水)～7月256日(木)
- ㉟7月257日(金)～7月258日(土)
- ㉟7月259日(日)～7月260日(月)
- ㉟7月261日(火)～7月262日(水)
- ㉟7月263日(木)～7月264日(金)
- ㉟7月265日(土)～7月266日(日)
- ㉟7月267日(月)～7月268日(火)
- ㉟7月269日(水)～7月270日(木)
- ㉟7月271日(金)～7月272日(土)
- ㉟7月273日(日)～7月274日(月)
- ㉟7月275日(火)～7月276日(水)
- ㉟7月277日(木)～7月278日(金)
- ㉟7月279日(土)～7月280日(日)
- ㉟7月281日(月)～7月282日(火)
- ㉟7月283日(水)～7月284日(木)
- ㉟7月285日(金)～7月286日(土)
- ㉟7月287日(日)～7月288日(月)
- ㉟7月289日(火)～7月290日(水)
- ㉟7月291日(木)～7月292日(金)
- ㉟7月293日(土)～7月294日(日)
- ㉟7月295日(月)～7月296日(火)
- ㉟7月297日(水)～7月298日(木)
- ㉟7月299日(金)～7月300日(土)
- ㉟7月301日(日)～7月302日(月)
- ㉟7月303日(火)～7月304日(水)
- ㉟7月305日(木)～7月306日(金)
- ㉟7月307日(土)～7月308日(日)
- ㉟7月309日(月)～7月310日(火)
- ㉟7月311日(水)～7月312日(木)
- ㉟7月313日(金)～7月314日(土)
- ㉟7月315日(日)～7月316日(月)
- ㉟7月317日(火)～7月318日(水)
- ㉟7月319日(木)～7月320日(金)
- ㉟7月321日(土)～7月322日(日)
- ㉟7月323日(月)～7月324日(火)
- ㉟7月325日(水)～7月326日(木)
- ㉟7月327日(金)～7月328日(土)
- ㉟7月329日(日)～7月330日(月)
- ㉟7月331日(火)～7月332日(水)
- ㉟7月333日(木)～7月334日(金)
- ㉟7月335日(土)～7月336日(日)
- ㉟7月337日(月)～7月338日(火)
- ㉟7月339日(水)～7月340日(木)
- ㉟7月341日(金)～7月342日(土)
- ㉟7月343日(日)～7月344日(月)
- ㉟7月345日(火)～7月346日(水)
- ㉟7月347日(木)～7月348日(金)
- ㉟7月349日(土)～7月350日(日)
- ㉟7月351日(月)～7月352日(火)
- ㉟7月353日(水)～7月354日(木)
- ㉟7月355日(金)～7月356日(土)
- ㉟7月357日(日)～7月358日(月)
- ㉟7月359日(火)～7月360日(水)
- ㉟7月361日(木)～7月362日(金)
- ㉟7月363日(土)～7月364日(日)
- ㉟7月365日(月)～7月366日(火)
- ㉟7月367日(水)～7月368日(木)
- ㉟7月369日(金)～7月370日(土)
- ㉟7月371日(日)～7月372日(月)
- ㉟7月373日(火)～7月374日(水)
- ㉟7月375日(木)～7月376日(金)
- ㉟7月377日(土)～7月378日(日)
- ㉟7月379日(月)～7月380日(火)
- ㉟7月381日(水)～7月382日(木)
- ㉟7月383日(金)～7月384日(土)
- ㉟7月385日(日)～7月386日(月)
- ㉟7月387日(火)～7月388日(水)
- ㉟7月389日(木)～7月390日(金)
- ㉟7月391日(土)～7月392日(日)
- ㉟7月393日(月)～7月394日(火)
- ㉟7月395日(水)～7月396日(木)
- ㉟7月397日(金)～7月398日(土)
- ㉟7月399日(日)～7月400日(月)
- ㉟7月401日(火)～7月402日(水)
- ㉟7月403日(木)～7月404日(金)
- ㉟7月405日(土)～7月406日(日)
- ㉟7月407日(月)～7月408日(火)
- ㉟7月409日(水)～7月410日(木)
- ㉟7月411日(金)～7月412日(土)
- ㉟7月413日(日)～7月414日(月)
- ㉟7月415日(火)～7月416日(水)
- ㉟7月417日(木)～7月418日(金)
- ㉟7月419日(土)～7月420日(日)
- ㉟7月421日(月)～7月422日(火)
- ㉟7月423日(水)～7月424日(木)
- ㉟7月425日(金)～7月426日(土)
- ㉟7月427日(日)～7月428日(月)
- ㉟7月429日(火)～7月430日(水)
- ㉟7月431日(木)～7月432日(金)
- ㉟7月433日(土)～7月434日(日)
- ㉟7月435日(月)～7月436日(火)
- ㉟7月437日(水)～7月438日(木)
- ㉟7月439日(金)～7月440日(土)
- ㉟7月441日(日)～7月442日(月)
- ㉟7月443日(火)～7月444日(水)
- ㉟7月445日(木)～7月446日(金)
- ㉟7月447日(土)～7月448日(日)
- ㉟7月449日(月)～7月450日(火)
- ㉟7月451日(水)～7月452日(木)
- ㉟7月453日(金)～7月454日(土)
- ㉟7月455日(日)～7月456日(月)
- ㉟7月457日(火)～7月458日(水)
- ㉟7月459日(木)～7月460日(金)
- ㉟7月461日(土)～7月462日(日)
- ㉟7月463日(月)～7月464日(火)
- ㉟7月465日(水)～7月466日(木)
- ㉟7月467日(金)～7月468日(土)
- ㉟7月469日(日)～7月470日(月)
- ㉟7月471日(火)～7月472日(水)
- ㉟7月473日(木)～7月474日(金)
- ㉟7月475日(土)～7月476日(日)
- ㉟7月477日(月)～7月478日(火)
- ㉟7月479日(水)～7月480日(木)
- ㉟7月481日(金)～7月482日(土)
- ㉟7月483日(日)～7月484日(月)
- ㉟7月485日(火)～7月486日(水)
- ㉟7月487日(木)～7月488日(金)
- ㉟7月489日(土)～7月490日(日)
- ㉟7月491日(月)～7月492日(火)
- ㉟7月493日(水)～7月494日(木)
- ㉟7月495日(金)～7月496日(土)
- ㉟7月497日(日)～7月498日(月)
- ㉟7月499日(火)～7月500日(水)
- ㉟7月501日(木)～7月502日(金)
- ㉟7月503日(土)～7月504日(日)
- ㉟7月505日(月)～7月506日(火)
- ㉟7月507日(水)～7月508日(木)
- ㉟7月509日(金)～7月510日(土)
- ㉟7月511日(日)～7月512日(月)
- ㉟7月513日(火)～7月514日(水)
- ㉟7月515日(木)～7月516日(金)
- ㉟7月517日(土)～7月518日(日)
- ㉟7月519日(月)～7月520日(火)
- ㉟7月521日(水)～7月522日(木)
- ㉟7月523日(金)～7月524日(土)
- ㉟7月525日(日)～7月526日(月)
- ㉟7月527日(火)～7月528日(水)
- ㉟7月529日(木)～7月530日(金)
- ㉟7月531日(土)～7月532日(日)
- ㉟7月533日(月)～7月534日(火)
- ㉟7月535日(水)～7月536日(木)
- ㉟7月537日(金)～7月538日(土)
- ㉟7月539日(日)～7月540日(月)
- ㉟7月541日(火)～7月542日(水)
- ㉟7月543日(木)～7月544日(金)
- ㉟7月545日(土)～7月546日(日)
- ㉟7月547日(月)～7月548日(火)
- ㉟7月549日(水)～7月550日(木)
- ㉟7月551日(金)～7月552日(土)
- ㉟7月553日(日)～7月554日(月)
- ㉟7月555日(火)～7月556日(水)
- ㉟7月557日(木)～7月558日(金)
- ㉟7月559日(土)～7月560日(日)
- ㉟7月561日(月)～7月562日(火)
- ㉟7月563日(水)～7月564日(木)
- ㉟7月565日(金)～7月566日(土)
- ㉟7月567日(日)～7月568日(月)
- ㉟7月569日(火)～7月570日(水)
- ㉟7月571日(木)～7月572日(金)
- ㉟7月573日(土)～7月574日(日)
- ㉟7月575日(月)～7月576日(火)
- ㉟7月577日(水)～7月578日(木)
- ㉟7月579日(金)～7月580日(土)
- ㉟7月581日(日)～7月582日(月)
- ㉟7月583日(火)～7月584日(水)
- ㉟7月585日(木)～7月586日(金)
- ㉟7月587日(土)～7月588日(日)
- ㉟7月589日(月)～7月590日(火)
- ㉟7月591日(水)～7月592日(木)
- ㉟7月593日(金)～7月594日(土)
- ㉟7月595日(日)～7月596日(月)
- ㉟7月597日(火)～7月598日(水)
- ㉟7月599日(木)～7月600日(金)
- ㉟7月601日(土)～7月602日(日)
- ㉟7月603日(月)～7月604日(火)
- ㉟7月605日(水)～7月606日(木)
- ㉟7月607日(金)～7月608日(土)
- ㉟7月609日(日)～7月610日(月)
- ㉟7月611日(火)～7月612日(水)
- ㉟7月613日(木)～7月614日(金)
- ㉟7月615日(土)～7月616日(日)
- ㉟7月617日(月)～7月618日(火)
- ㉟7月619日(水)～7月620日(木)
- ㉟7月621日(金)～7月622日(土)
- ㉟7月623日(日)～7月624日(月)
- ㉟7月625日(火)～7月626日(水)
- ㉟7月627日(木)～7月628日(金)
- ㉟7月629日(土)～7月630日(日)
- ㉟7月631日(月)～7月632日(火)
- ㉟7月633日(水)～7月634日(木)
- ㉟7月635日(金)～7月636日(土)
- ㉟7月637日(日)～7月638日(月)
- ㉟7月639日(火)～7月640日(水)
- ㉟7月641日(木)～7月642日(金)
- ㉟7月643日(土)～7月644日(日)
- ㉟7月645日(月)～7月646日(火)
- ㉟7月647日(水)～7月648日(木)
- ㉟7月649日(金)～7月650日(土)
- ㉟7月651日(日)～7月652日(月)
- ㉟7月653日(火)～7月654日(水)
- ㉟7月655日(木)～7月656日(金)
- ㉟7月657日(土)～7月658日(日)
- ㉟7月659日(月)～7月660日(火)
- ㉟7月661日(水)～7月662日(木)
- ㉟7月663日(金)～7月664日(土)
- ㉟7月665日(日)～7月666日(月)
- ㉟7月667日(火)～7月668日(水)
- ㉟7月669日(木)～7月670日(金)
- ㉟7月671日(土)～7月672日(日)
- ㉟7月673日(月)～7月674日(火)
- ㉟7月675日(水)～7月676日(木)
- ㉟7月677日(金)～7月678日(土)
- ㉟7月679日(日)～7月680日(月)
- ㉟7月681日(火)～7月682日(水)
- ㉟7月683日(木)～7月684日(金)
- ㉟7月685日(土)～7月686日(日)
- ㉟7月687日(月)～7月688日(火)
- ㉟7月689日(水)～7月690日(木)
- ㉟7月691日(金)～7月692日(土)
- ㉟7月693日(日)～7月694日(月)
- ㉟7月695日(火)～7月696日(水)
- ㉟7月697日(木)～7月698日(金)
- ㉟7月699日(土)～7月700日(日)
- ㉟7月701日(月)～7月702日(火)
- ㉟7月703日(水)～7月704日(木)
- ㉟7月705日(金)～7月706日(土)
- ㉟7月707日(日)～7月708日(月)
- ㉟7月709日(火)～7月710日(水)
- ㉟7月711日(木)～7月712日(金)
- ㉟7月713日(土)～7月714日(日)
- ㉟7月715日(月)～7月716日(火)
- ㉟7月717日(水)～7月718日(木)
- ㉟7月719日(金)～7月720日(土)
- ㉟7月7

こ れ な あ に ?



磁石式壁掛電話機 (大正～昭和20年代)

ほくは、電話機。誰だい？
「おもしろい顔」なんて言つ
てる人は。
昔は、みんなほくの顔(こうづ)
とりしながらいろいろな話を
したものさ。ほくを使うときは、顔の右
についているハンドルを回し
て交換手さんを呼ぶんだ。す
ぐに自分の左に向かつ
た交換手さんに「〇〇番につ
ないでください」と頼むんだ。
あとは、顔の左についてい
る聽音機を耳に当てて相手の
声を聞くんだ。

(登別市郷土資料館展示品)

人のうごき

●人口 57,249(-392)
●世帯 22,794(-377)
()は前月比

平成8年4月末日現在

となりまち
ホットライン

室蘭市

プロビデンス号来航200年記念祭
帆船模型展



室蘭港に来航し、世界に噴火湾とエトモを紹介した英
国探検船「プロビデンス号」。

今年は、来航200年の記念の年で、これにちなんで帆船
の各種模型と「プロビデンス号」の研究資料を集めた記念展
を開催しますので、ぜひご覧ください。

▼日時 6月15日(土)～8月18日(日) (月曜日、

祝日の翌日を除く)

▼会場 民俗資料館
高校生以上 300円、中学生以下と70歳以上

▼問合わせ 民族資料館 ④492222

伊達市

市民劇団「バラム」の旗揚げ公演
「11びきのネコ」をご覧ください



昨年公募により発足した市民劇団「バラム」。伊達市
のみならず、室蘭市、登別市、西胆振各町村からも応募
があり、団員として活躍しています。劇団「バラム」の
最初の公演は井上ひさし原作の「11びきのネコ」です。音楽は伊達吹奏楽団が演奏します。笑いと感動のミュー
ジカルをぜひご覧ください。

▼日時 7月7日(日)
午後1時からと午後5時からの2回公演

▼場所 カルチャーセンターホール
▼入場料 1千円 (小学生以下無料)
▼チケット取扱先 カルチャーセンター、カルグラフ、t-oBie、JAM-A
ケツ各店
▼問い合わせ カルチャーセンター
(☎0142-215-15)